



主要観光行事

遠野さくらまつり
5月上旬
開催場所 市立鍋倉公園

遠野納涼花火まつり
8月15日
開催場所 早瀬川 川原

遠野まつり
9月14日～15日
開催場所 遠野八幡宮他

●鍋倉公園

当コースのお問い合わせ・ご連絡先
岩手県遠野市商工観光課
 〒028-0592 遠野市東館8-12
 ☎0198-62-2111

主な興味地点

●卯酉酉様

卯酉酉神社の祭神は、文殊菩薩・千手観音・不動明王で、それぞれが卯・酉・酉年の守り本尊であることからその名がつけられたとされています。

その昔、遠野盆地は一面の湖水だったと言われ、宮家と倉掘両家の祖先が猿ヶ石川をさかのぼってこの地にたどりついたと伝えられています。境内には小さな池があり、その名残りと言われています。

縁結びの神として信仰されており、池のふちにある片葉の葦に願いを託して紙を結び付けておくと、その願いがかなうと伝えられています。



●程洞 CONSEISAMA

遠野地方の神社には、金精崇拜の神社がいくつかありますが、「程洞稲荷神社」は阿曾沼氏の家臣だった宮道義が勧請したと伝えられている神社です。

境内に祀られている CONSEISAMA は、子宝や婦人病に御利益があるとされており、今でも多くの人々に信仰されています。



●鍋倉城跡

中世の典型的な山城であるこの城は、天正年間に阿曾沼氏によって築かれたもので、鍋倉山山頂に茅葺き屋根で平屋づくりの本丸がありました。阿曾沼氏が追放された後は、遠野南部氏の居城となっています。

現在は、鍋倉公園となり、市内を一望できる展望台があるほか、桜の名所として市民の憩いの場となっています。

NEW OKUNOHOSOMICHI TOONO
新・奥の細道
 東北自然歩道 (五百羅漢のみち)

環境庁・岩手県



このコースは、卯酉酉様を起点として愛宕神社、五百羅漢、程洞 CONSEISAMA、鍋倉公園などを経て、終点の市立博物館に至る約2.8kmのコースです。五百羅漢は、今から約200年以上も前に、たび重なる大飢饉の犠牲者を供養するため、大慈寺の義山和尚が自然の石に彫ったもので、苔の生えたその姿に歲月が偲べれます。また、鍋倉公園には、鍋倉城址があり、三の丸は市街地を一望できる「なべくら展望台」があります。

(Course Time)

起点・卯酉酉様	0.4km 10分	五百羅漢	0.7km 20分	程洞 CONSEISAMA	1.2km 20分
鍋倉公園	1.5km 25分	終点・市立博物館			



